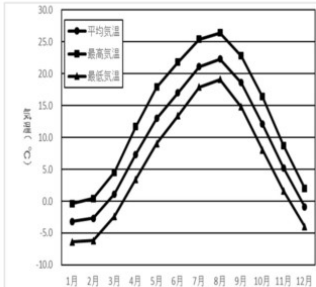
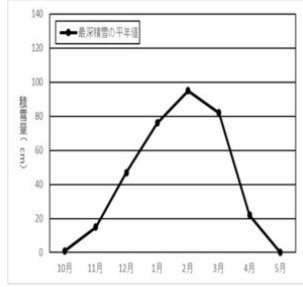
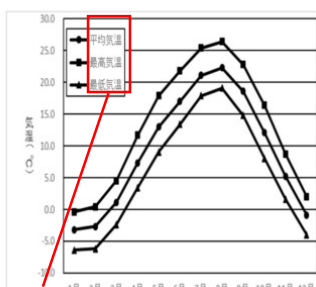
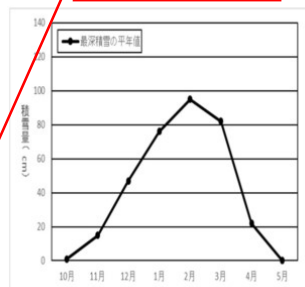


現 行	修正案	備考
第1章 総則 第4節 札幌市の地域特性 1. 気象 (略) 降雪に係る年を通しての<u>平均値</u>としては、<u>積雪の深さの最大は約1m</u>、<u>降雪の深さの合計は約5m</u>となっている。また、平均気温は12月から2月までは氷点下になる。 【気温】  【積雪の深さの最大】  札幌市の上空約1,500mでは、風向は年間を通して<u>西風</u>が卓越し、夏季は<u>弱く</u> (約3m/s)、冬季は<u>強い</u> (約9m/s)。 第2章 原子力災害事前対策 第3節 緊急事態応急体制の整理 8. 環境放射線モニタリング等の体制 ・「札幌市地域防災計画 原子力災害対策編」に基づく<u>緊急時</u>環境放射線モニタリング実施要領 (大気等)	第1章 総則 第4節 札幌市の地域特性 1. 気象 (略) 降雪に係る年を通しての<u>平年値</u>としては、<u>年最深積雪は約1m</u>、<u>降雪量の深さの年合計は約5m</u>となっている。また、平均気温は12月から2月までは氷点下になる。 【気温】  【積雪の深さの最大】  平均気温の平年値 最高気温の平年値 最低気温の平年値 最深積雪	P14 文言修正

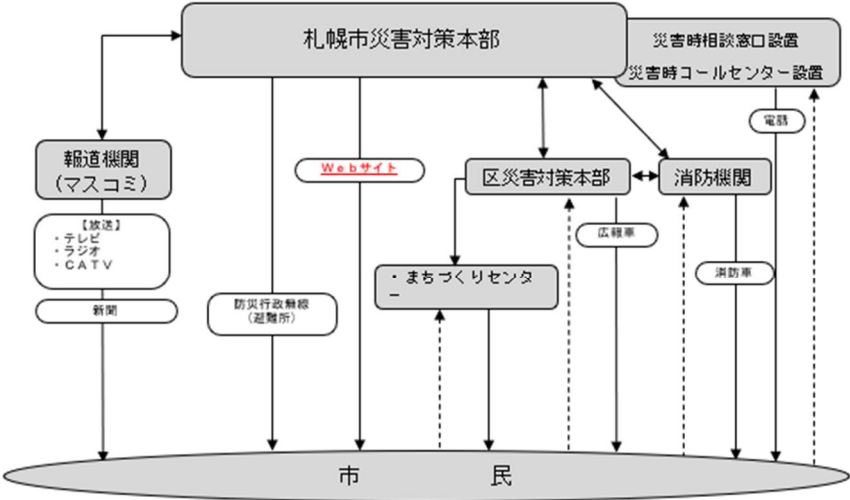
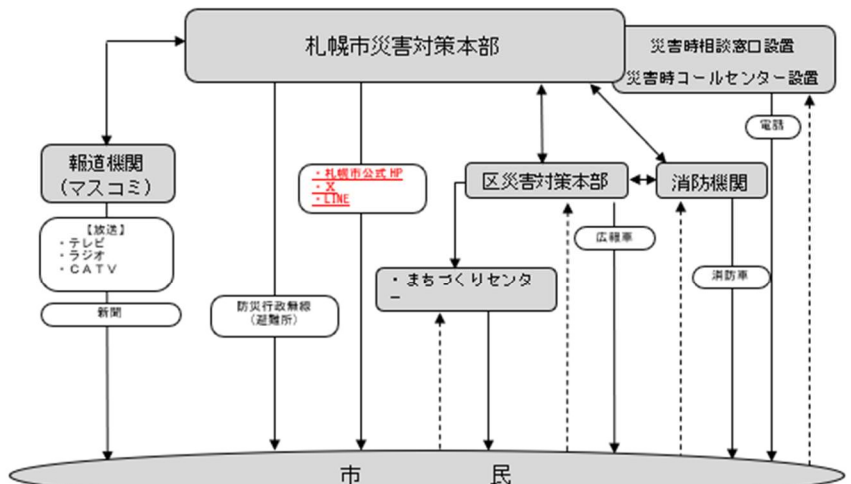
札幌市の上空約1,500mでは、風向は年間を通して西よりの風が卓越し、夏季は約3m/s、冬季は約9m/s。

第2章 原子力災害事前対策

第3節 緊急事態応急体制の整理

8. 環境放射線モニタリング等の体制

・「札幌市地域防災計画 原子力災害対策編」に基づく(削除)環境放射線モニタリング実施要領（大気等）

現 行	修正案	備考
第3章 緊急事態応急対策 第10節 市民への的確な情報提供 3. 多様な情報伝達手段の確保 また、安否情報、交通情報、各種問い合わせ先等を随時入手したいというニーズに応えるため、<u>インターネット等</u>を活用し、的確な情報を提供できるよう努める。  図 市民に対する情報伝達の流れ 4. 情報伝達困難者に対する情報伝達 ・多言語、点字、音声、文字情報 (<u>インターネット</u>、FAX、災害救援臨時広報誌等) による情報提供体制の構築	第3章 緊急事態応急対策 第10節 市民への的確な情報提供 3. 多様な情報伝達手段の確保 また、安否情報、交通情報、各種問い合わせ先等を随時入手したいというニーズに応えるため、<u>ホームページ、SNS等</u>を活用し、的確な情報を提供できるよう努める。  図 市民に対する情報伝達の流れ 4. 情報伝達困難者に対する情報伝達 ・多言語、点字、音声、文字情報 (<u>ホームページ、SNS</u>、FAX、災害救援臨時広報誌等) による情報提供体制の構築	P48 文言修正 P49 文言修正